



地域コミュニティ | 対話活動

GRI 413-1

日油グループでは、企業活動を進めていく上で、地域・社会の皆さまにご理解をいただくために、これまでもさまざまな対話活動を行ってきました。

2022年度も新型コロナウイルス感染防止の観点から、毎年定期的に行っていた地域対話、工場見学会などの中止が相次ぎました。状態が改善された後、これまで通り地域・社会の皆さまとの交流や対話を実施していく予定としています。



近隣区長事業所見学会（愛知事業所）



大分工業高校インターンシップ受け入れ（大分工場）

事業所	実施日	項目	内容
愛知事業所	2022/7/18	近隣区長事業所見学会	近隣区長（6名参加）に事業所概要、環境・安全への取り組みを説明し、事業所内の見学を実施
	2022/11/22	武豊町・近隣消防署との合同防災訓練	日油(株)愛知事業所 武豊工場、知多中部広域事務組合消防本部、常滑市消防本部、知多南部消防組合消防本部、武豊町、知多広域消防指令センター参加、近隣区長見学
大分工場	2022/7/26	インターンシップ受け入れ	県立鶴崎工業高校化学工学科2年生3名
	2022/11/9	インターンシップ受け入れ	県立大分工業高校工業化学科2年生4名
日油技研工業(株)	2022/10/5	川越地区消防局との情報交換会	消防技術説明者制度、防災訓練内容について説明
昭和金属工業(株)	2023/2/10	地域住民との交流	近隣および地主計40名へ表敬訪問および記念品配付（第79回創立記念行事）
北海道日油(株)	2022/6/15	暴力追放運動推進協議会	美唄市暴力追放運動推進協議会による街頭啓発に参加
日邦工業(株)	2023/2/22	テロ対策ネットワーク裾野総会	裾野警察署が開催するテロ対策活動の総会に出席



万一の災害に備える上で、地域の防災組織との連携は不可欠です。日油グループでは、積極的に機会を設け、地域組織との防災訓練の実施などにより、災害対策の強化を図っています。近隣企業との合同防災訓練、緊急時の応援訓練などは、年々より実践的な内容を行っています。地域の消防・警察も参加した大規模な訓練も数多く行われるようになりました。

また、川崎事業所では川崎市と津波避難施設として協定を締結し、事業所総合棟を緊急時に一般市民に開放することとしました。その他に、各事業所が所属する団体からの要請で、地域防災訓練にも参加しています。

防犯活動への協力

日本工機(株)では地元・白河警察署「110番の日」イベントに協力し、防犯製品の展示およびネットランチャーのデモを実施しました。



白河警察署「110番の日」防犯製品ネットランチャー出展
(日本工機(株))

地域イベントへの協力

日油技研工業(株)の所在地・川越市では市制100周年を記念し、より良い地域づくりに向けた話し合いを行う場として地域会議イベントが実施されました。そのイベント内の「福祉の市」で工場内の腐葉土を提供いたしました。



川越市市制100周年イベント「福祉の市」出展
(日油技研工業(株))



「尼崎の森中央緑地の森づくり」ボランティア活動

兵庫県が進める「尼崎21世紀の森構想」の取り組みの一つである「尼崎の森中央緑地の森づくり」に、尼崎工場から2022年9月と2023年3月にのべ7名が参加しました。

一般のボランティアの方や事務局の方と協力しながら、植樹や除草などを行いました。

このボランティア活動を通して、森づくりの過程や生物多様性の重要性を学ぶと同時に、自然豊かな森に育ってきていることを実感しています。また長年継続してきたこの活動が評価され、兵庫県より「SDGs賞」を受賞しています。



尼崎の森中央緑地植林活動 (尼崎工場 2022/9/16)



兵庫県SDGs賞受賞 (尼崎工場 2023/2/20)

清掃ボランティア活動

日油グループでは、工場所在地の近隣地域の清掃ボランティア活動を積極的に行っています。



中堀運河遊歩道清掃活動 (尼崎工場 2022/4/26) 富貴港清掃活動 (愛知事業所 2022/6/25)



砂川公園清掃活動 (愛知事業所 2022/10/22) 尼宝線清掃活動 (尼崎工場 2023/3/27)

「陸上自衛隊第10音楽隊ふれあいコンサート in たけとよ」を主催

愛知事業所では、武豊町ゆめたろうプラザに武豊町民400人を招き、陸上自衛隊第10音楽隊ふれあいコンサートを主催いたしました。



陸上自衛隊第10音楽隊ふれあいコンサート in たけとよ (愛知事業所 2022/8/11)

モデルロケット製作教室&打ち上げ大会「大空杯」に協賛

武豊工場では、2022年4月にゆめたろうプラザで行われたモデルロケット製作教室&打ち上げ大会「大空杯」に協賛しました。日油社員によるロケットに関する講演に続いて、参加者が製作したモデルロケットによる打ち上げ大会が行われました。



大空杯モデルロケット製作教室 (愛知事業所)



大空杯モデルロケット打ち上げ大会 (愛知事業所)



はやぶさ2プロジェクト関連イベント

日本工機(株)では、はやぶさ2プロジェクトで小惑星リュウグウに人工クレーターを生成するための小型衝突装置の開発・製造を行いました。2022年8月と11月に福島県郡山市で行われた「はやぶさ2帰還カプセル等の特別展示」と「ロボット・航空宇宙フェスタふくしま2022」にそれぞれ出展しました。

また、2022年10月に開催された福島県の公民館職員や青少年教育指導員などを対象とした「福島県社会教育指導員研修会」でも講演を行い、地元根差した広報活動も実施しました。



郡山「はやぶさ2特別展示」出展 (日本工機(株))



福島県社会教育指導員研修会「はやぶさ2」講演会 (日本工機(株))



郡山「ロボット・航空宇宙フェスタふくしま2022」出展 (日本工機(株))

障がい者支援

日油は社会的な責任を果たす一環として、障がい者支援に力を入れています。2023年度からパラアスリートおよびパラアーティストの活躍を支えています。

パラスポーツ

日油はトップパートナーとして日本パラ射撃連盟を支援しています。競技の普及、次世代の人材発掘・育成をサポートするとともに、パラ射撃への支援を通じて、パラスポーツの多様性と包括性を促進し、社会に貢献していくことをお約束します。



撮影：西岡浩記

パラリンアート

日油はパラリンアートアーティスト作品を統合報告書や社内報の表紙などに活用します。この取り組みによって、パラリンアートアーティストたちの社会参加と自立を促進します。双方向のコミュニケーションを深めることで、芸術と文化の領域で新たな可能性を探求し、より豊かな未来を築くことを目指します。



表紙絵について

統合報告書・サステナビリティ報告書の表紙絵は、一般社団法人障がい者自立推進機構に登録のまがり大石勾さんの作品です。



統合報告書2023
『アルプスの村と熱気球』



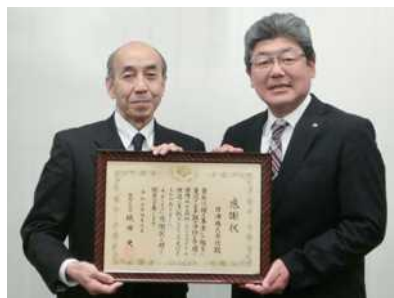
サステナビリティ報告書2023
『不知火海のうたせ船』



「緑の募金」に寄付

日油は、CSR活動の一環として、「緑の募金」の事業体である公益社団法人国土緑化推進機構への寄付による支援を行っています。同機構は、植林等による自然環境保護の分野において、わが国の中心的役割を担っていて、日油は、その事業計画に賛同し、2015年度以降継続的に支援を行っています。

今回は、この貢献に対し、2023年4月6日に同機構内において前田副理事長から日油に感謝状が授与され、古川コーポレート・コミュニケーション部長が代表して受領しました。



子供の未来応援基金に寄付

日油は、CSR活動の一環として、内閣府の「子供の未来応援基金」への寄付による支援を継続的にを行っています。本基金は、企業や個人から広く寄付を募る活動で、集まった寄付金は、公募・審査・選定した学習支援を行う団体、こども食堂、児童養護施設等、全国の支援団体にお役立ていただいています。

この貢献に対し、今年度も感謝状が授与されました。今後も、子供たちへの支援充実のために引き続き協力していきます。



各種寄付

次世代育成を目的とした寄付

- 一般社団法人日本化学工業協会「化学人材育成プログラム」(2,500千円)
- 独立行政法人福祉医療機構「子供未来応援基金」(1,000千円)
- 公益財団法人経団連国際教育交流財団「経団連グローバル人材育成スカラシップ事業」(1,000千円)
- 公益社団法人ハタチ基金(100千円)
- 特定非営利活動法人ピープルズ・ホープ・ジャパン(100千円)

地球環境保護を目的とした寄付

- 公益財団法人世界自然保護基金(WWF)ジャパン(1,000千円)
- 公益社団法人国土緑化推進機構「緑の募金」(1,000千円)
- 公益信託経団連自然保護基金(1,000千円)
- 公益財団法人日本ナショナルトラスト(100千円)

救援金

- 日本赤十字社「トルコ・シリア地震救援金」(10,000千円)

2022年度の社会貢献活動関連費用

53,000千円 (法人税法上の寄付金25,000千円)

社外からの評価

- 東洋経済新報社「第17回CSR企業ランキング」247位
- MSCI日本株女性活躍指数(WIN)構成銘柄